

## 第25期第18回常任理事会議事録

日時：1990年6月28日 13:30～17:00

場所：気象庁観測部会議室

出席者：浅井，岡村，竹内，河村，木田，古賀，中村，村上

### 議事

#### A. 報告事項

1. 第25期第4回理事会議事録は一部修正の上承認された。

2. 各委員会報告

#### 「庶務」

主なものは次のとおり。

ア 研究助成公募など（天気7月号掲載予定）

募集機関 応募期間

東レ科学振興財団 10月11日（学会締切9月14日）

沖繩研究奨励賞 9月30日

朝日新聞社「朝日賞」 9月5日

イ 協力名義使用承認

「1990年真空産業展」

主催 日本真空工業会・日本真空協会

期日 9月19日～21日

会場 「日本コンベンションセンター」

（幕張メッセ）

ウ 第15期学術研究団体登録は6月21日に申請した。

エ 1990年九州支部役員

支部長 門脇俊一郎，常任理事 瓜生道也 小林哲夫，古川武彦，前田 宏

オ 転載許可依頼 1件（気象研究ノートの図表）

カ 事務職員の交代

6月30日 退職 南 和男 山口千恵子

7月1日 新任 橋本昇三 西沢美佐子

#### 「会計」

・5月分の収支について説明があった。

・学术交流基金が預金切り替えの時期になっていたので金利の高い公社債投信に預け替えを行った。

#### 「天気」

・6月号の内容と7月号の予定が報告された。

・「天気」の印刷方式検討作業委員会の報告（資料添

付）があった。

結論：活版方式をCPS(Computer Printing System)方式に直ちに変更することは現時点ではできない。しかし、現印刷方式は将来変わるのので長期的展望にたって変更を検討する必要がある。

#### 「気象集誌」

・気象集誌の発行が68巻3号から軌道に乗った。今後は予定期日に発行できる。

・4号掲載論文（9編）が紹介された。

・5～6月中旬までの電子掲示板の掲載リストが紹介された。

・パソコン通信のバージョンアップ用のソフトを発売、8月から運用を計画している。

#### 「教育と普及」

・夏季大学の準備は予定通り進行している。

・夏季大学のテキストは7月10日頃に出来る予定。

・夏季大学の案内、今年は朝日新聞のくらしの情報「マリオン」、NHKの「くらしの情報」に依頼した。

#### 「講演企画」

・地球惑星科学関連学会提案の合同大会については、前段階として、気象と海洋の合同シンポジウムを持つことが出来ないか、海洋学会の担当者と相談している。

・コメント：合同大会に将来参加するには、共通のテーマのセッションが考えられる。このことについて地球電磁気・地球惑星圏学会から申し入れを受けている。

#### 「IAMAP-93」

・6月20日に気象研究所で開かれた事務局会議の議事録に基づいて次の報告があった。

1. 当面の事務局体制と役割分担

2. 当面の作業の日程

・事務局員に委嘱の依頼並びに兼業許可の申請を行うことにした。

#### B. 審議事項

1. 会員の新規加入等について次のとおり承認された。

新規加入 賛助会員 2名

団体会員 3名

個人会員 35名

退会 4名

2. 平成2年度総会議事録について  
議事録第11項の会員の意見、「気象集誌」の和文アブストラクトに関する提案については、「総合計画」と「気象集誌」の委員会で検討することとした。
3. 西暦年号の使用について  
行政機関は元号を使用しているなど、全部西暦を採用することはむづかしい。常任理事会議事録はなるべく西暦に統一する。
4. 事務局員の給与改訂について  
庶務担当理事から職員の給与改訂の時期を公務員に準じて人事院勧告の時期（4月）とする事について提案があり、審議の結果承認された。（従来は翌年1月）
5. 評議員、名誉会員について  
評議員については、民間の方にも委嘱することを評議員から検討するよう提案を受けている。このことについて審議の結果、名誉会員と併せて、引継事項として引き続き検討することとした。
6. スーパーコンピューター CPU の提供について  
科学教育研究会（財団法人）から CPU 計算時間提供の申し出があった。このことについて検討の結果、「天気」に掲載して希望者を募ることとした。但し、選考については応募状況に応じて「総合計画」が対処することとした。
7. 個人情報の「天気」掲載について  
電子掲示板で文献を探しているなどの個人情報を「天気」に掲載したいという会員の希望がある。このことについて検討の結果、新しい欄を設けなくて「会員の広場」に掲載できないか「天気」編集委員会で検討することとした。
8. 第25期理事会の引継事項  
「全体」
  1. IAMPA 関係準備

2. 役員制度の見直し

「庶務」

1. 定款改正に基づく会員種別の変更と会費の納入方法の変更
2. 会員データベース事務管理の外注

「会計」

1. 会計事務の合理化
2. 消費税課税事業者登録の見直し
3. 各機関誌の原価管理の検討
4. 会計担当理事の名称を財務担当理事への名称変更

「天気」

1. 印刷方式の検討
2. 他の委員会との連携
3. 編集書記の交代に備える必要がある。
4. 気象学への手引の発行とこれに伴う予算について

「気象集誌」

1. フロッピーディスクによる編集手順の検討
2. 質疑と要報欄の検討

「気象研究ノート」

1. 発行冊数の安定化を計る
2. コピーライトの件の検討
3. CPSK 試行の継続検討
4. 関連学会の合同大会の検討

「講演企画」

1. 大会のセッションの見直しについて
2. 講演発表の機器の整備
3. 予稿集の見直し

「教育と普及」

他の委員会との連携

「国際学术交流」

予算枠の検討

以上の他に各委員会において補足的なことがあれば、合同理事会資料とするため事務局に報告することになった。